



学校教育目標「大らかに つよく かしこく」

# 大塚小だより

～大塚小学校の6つのじまん～  
なかよし、歌声、元気、そうじ、あいさつ、読書

令和5年度 夏休み号

令和5年7月21日

川越市立大塚小学校

〒350-1129

川越市大塚2丁目10番地1

電話 049-245-2929

大らかに つよく かしこく

令和5年度の目指す学校像 「笑顔かがやく学校」

～「地域とのつながり」と「温かな人間関係」の中、成長を実感できる学校～

## 「地域とのつながり」の中、一人一人の成長が光った1学期

校長 小林 弘幸

本日、終業式を行い、1学期を終えることができました。終業式では、代表児童が1学期の振り返りを発表してくれました。発表からは、自分の目標に向けて精一杯がんばり、充実した71日間を過ごしたことが感じられました。また、その後の学級指導では、担任とともに、1学期の学習や生活の中で、努力してきた自分を振り返る子供たちの晴れやかな表情がとても印象的でした。

本日、ご家庭に持ち帰る通知表は、子供たちの努力と成長の足あとが詰まった宝物です。ぜひ、お子様を大いにほめる材料としてください。また、今後さらに伸ばしていきたい点については、お子様の可能性と伸びしろになります。夏休み中に予定されている個人面談の機会を通して、学校とご家庭が支援の方法を共有しながら、お子様のさらなる成長につなげていくことができるよう、ご協力をお願いいたします。

明日から、39日間の夏休みです。健康・安全な生活を第一に、長期休業ならではの体験や家族との触れ合いなどを通して、心身ともに一回り成長した子供たちに会えることを楽しみにしております。

結びになりますが、今年度のキーワードの1つ「地域とのつながり」を強く感じ、感謝の思いでいっぱい1学期でした。温かなご支援のおかげで、教職員一丸となって「笑顔かがやく学校」を目指すことができました。心から感謝申し上げます。

○何よりも自分の命・安全を自分で守る夏休みにしてください。  
○時間を大切にすることでたくさん成長できる夏休みにしてください。

○ラジオ体操や地域のお祭りなど、地域の方とふれあう活動から学ぶことも貴重な体験です。

【終業式での話から】



放課後子供教室「大塚スマイルクラブ」  
～コミュニティスクールの活動と連携して～

第3回は、暑さも考慮して、室内での物づくりを行いました。

連携を図っている学校運営協議会委員の働きかけもあり市立川越高等学校の生徒さんも活動を支援してくれました。

健康・安全に気をつけて生活しましょう  
夏休み中、健康・安全には十分注意をしてお過ごしください。事故などがあった場合は、必ず学校に連絡してください。また、不審者に遭遇した場合は、一刻も早く警察に連絡をしてください。

大塚小学校 電話049-245-2929

川越警察署 電話049-224-0110

## サマーリフレッシュウィーク

8/8(火)～16(水)

この期間、学校は閉庁となります。緊急時等、学校への連絡が必要な場合は、下記へ連絡してください。  
川越市教育委員会 : 224-5139 または、川越市役所 : 224-8811

## 初等中等教育段階における生成A Iの利用に関する

### 暫定的なガイドラインとその留意点について

このガイドラインでは、生成A Iがどのような仕組みで動いているかという理解やどのように学びに介しているかという視点、近い将来使いこなすための力を意識的に育てていくという姿勢は重要とする一方、生成A Iは発展途上にあり、様々な懸念も指摘されているため、そうした教育活動での利用がかのうであるかどうかの見極めが重要とされています。

### 保護者の皆様へ【暫定的な内容になります】

本校においても、国の方針に沿って必要な検討や対応を慎重に行って参ります。発達段階に応じて計画的に行うことが必要であること、また、夏季休業までに指導の時間的猶予がないことを踏まえ、次の「児童の皆さんへ」の内容を、お子様の発達段階に応じて、一緒に読み合わせをし、正しい理解の一助としていただけると幸いです。

### じどう 児童のみなさんへ

- 生成A Iとはコンピュータが児童に文章などを作成する技術です。年齢制限があるものもあります。
- ただし、その内容の全てが正しいとは限りません。まちがった情報が含まれていることもあります。
- 夏休み中の課題、例えば読書感想文やまとめのレポートなどに取り組む際、生成A Iで作られた文章をそのまま提出することは不正行為になる可能性があります。何よりも、自分で考え、表現する自らの力を伸ばすチャンスを失うこととなります。つまり、自分の成長につながりません。
- 著作権の侵害につながる可能性もあります。